

2026 年度 長岡崇徳大学 一般選抜 I 期

「数学 I・A」出題の意図

一般選抜試験（I 期）「数学」では，専門分野を学ぶうえで必要な数学の基本的な知識を身につけているかを測るため，以下のような意図をもって出題しています．

- 1 「数と式」の分野について，計算が正しく行えるか，および基礎的知識を問う．
- 2 「数と式」の分野について，式の有利化に関する基礎的知識を問う．
- 3 「数と式」の分野について，連立方程式に関する基礎的知識を問う．
- 4 「2 次関数」の分野について，計算に関する知識を問う．
- 5 「集合と命題」の分野について，集合に関する知識を問う．
- 6 「図形の計量」の分野について，計量するための知識を問う．
- 7 「データの分析」の分野について，計算が正しく行えるか，および用語が正しく理解できているかの知識を問う．
- 8 「場合の数と確率」の分野について，確率に関する知識を問う．